

**FDA****U.S. FOOD & DRUG
ADMINISTRATION**

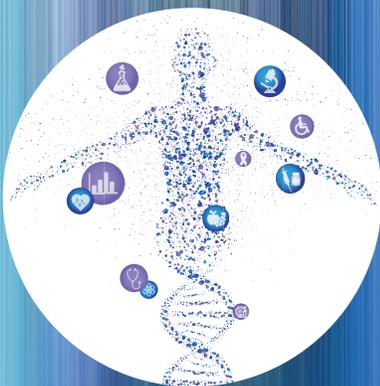
HPV (ヒトパピローマ ウイルス)

HPVとは何ですか？

HPV (ヒトパピローマ ウイルス) は、性的に感染するウイルスです。それは性器の接触（膣や肛門のセックスなど）を介して、感染します。また、皮膚と皮膚との接触によっても伝染します。セックスをしたことがある人の少なくとも50%は、人生のある時期にHPVに感染します。

HPVを聞いたことがないのは、なぜですか？

HPVは新しいウイルスではありません。しかし、多くの人はそれについて知りません。殆どの人は、症状がありません。HPVは健康上の問題を引き起こすことなく、自然に消える可能性もあります。



FDA 婦人健康部

www.fda.gov/womens

HPVに感染する可能性のあるのは、どんな人ですか？

他人の性器に接触したことがある人は、誰でもHPVに感染している可能性があります。男性も女性も、知らずに感染し、他の人に伝染する可能性があります。兆候が無いことがあるため、セックスをしてから数年経過しても気が付かぬままHPVに感染していることがあります。

の場合、HPVに感染する可能性が高くなります：

- 早い年齢でセックスする
- 自分に多くのセックスパートナーが居る、または
- 多くのパートナーが居るセックスパートナーとセックスする。

症状が無いのに、なぜHPVを心配する必要があるのですか？

HPVは100種類以上あり、全てが健康上の問題を引き起こすわけではありません。HPVの種類によっては、性器にイボなどの問題を引き起こす可能性があります。別のHPVの種類は、子宮頸がん、膣がん、外陰がん、肛門がんを引き起こすこともあります。これらの問題の殆どは、タイプ6、11、16、または18によって引き起こされます。

HPVの治療法はありますか？

ウイルス (HPV) 自体に、完治治療法はありません。生殖器疣贅 (イボ)、子宮頸部の変化、子宮頸がんなど、HPVが引き起こす可能性のある健康上の問題に対しては、治療法があります。

生殖器疣贅 (イボ) について知っておくべきことはありますか？

生殖器疣贅には多くの治療法の選択肢があります。しかし、疣贅 (イボ) が治療された後でも、ウイルスはまだそこにあり、他の人に伝染する可能性があります。生殖器疣贅を治療しない場合、自然に消えるか、同じままであるか、サイズや数が増えたりする可能性はありますが、癌になることはありません。

子宮頸がんについて知っておくべきことはありますか？

全ての女性は定期的に子宮頸がん細胞診（Papテスト）を受ける必要があります。細胞診では、HPVによって引き起こされる細胞の変化を探します。この検査は細胞の変化を早期に発見するため、細胞が癌になる前に子宮頸部を治療することができます。この検査はまた、癌を初期段階で発見できるため、重度になる前に治療することができます。子宮頸がんが早期に発見された場合、子宮頸がんで死亡することは殆どありません。

膣がんまたは外陰がんについて知っておくべきことはありますか？

膣がんは、膣（産道）のがんです。外陰がんは、陰核、膣唇、および膣の開口部のがんです。これらの癌は、両方とも非常に稀です。全ての膣がんまたは外陰がんが、HPVが原因とは限りません。

肛門がんについて知っておくべきことはありますか？

肛門がんは、肛門の組織に発生するがんです。肛門は、直腸（大腸の最後の部分）の体の外側への開口部です。

HPVの検査はありますか？

あります。子宮頸がんを引き起こす可能性のあるHPVの種類を検査します。FDAは、HPV検査を30歳以上の女性に行うことを承認しました。子宮頸部に変化が起こる前でも、HPVが発見される可能性があります。HPV検査を受けていても、女性は別に子宮頸がん細胞診（Papテスト）は受ける必要があります。

HPVを予防することは出来ますか？

FDAは、ある種のHPVによって引き起こされる子宮頸がんなど、特定の病気を予防するワクチンを承認しています。HPVワクチンを接種すべきかどうかは、医師に相談してください。

HPVに感染する可能性を下げるために、他に何が出来ますか？

- セックスをしない（禁欲する）選択があります。
- セックスをしている場合は、パートナーの数を制限します
- セックスパートナーが他にいないか、殆どいないパートナーを選びます。あなたのパートナーのパートナーの数が少なければ少ないほど、彼または彼女がHPVに感染する可能性は低くなります
- コンドームがHPVをどれだけ予防するかは、不明です。コンドームに覆われていない部分は、ウイルスに晒される可能性があります。

このファクトシートは、FDA婦人保健部によって作成されました。

女性特有の他の健康に関するリソースは、下記のサイトを訪問してください。

www.fda.gov/womens